

絹の道職場長会議連絡表

令和 7年 9月 3日(水)

部署名	援助課	記入者	佐藤 翔太	
項 目	内 容			
報 告	【入居者状況】			
報 告	篠崎 希良様	5月下旬より活気強く見られ職員を大きな声で呼ばれる、弄便行為、ベッド柵をご自分で外そうとされる様子、ベッドにて端座位になられる等の危険につながる行動があり、精神薬の調整を行って頂きましたが、毎回排泄物を食べてしまわれる行為あり、7月17日に北野台病院へ入院される。 (1ヵ月程度)		
	塚本 陳子様	7月24日夜間に血液交じりの嘔吐、7月28日早朝に茶色の嘔吐あり消化器官内出血疑いの為経口摂取中止となる、8月8日に清智会記念病院受診となり胃カメラ、生検、ピロリ検査を行い胃角部に胃癌を疑う潰瘍病変を認められる。9月3日にご家族のみ結果を聞きに受診される予定。食事の許可あり無理せず召し上がって頂いています。引き続きご本人様が穏やかに過ごせるよう援助を行っていく。		
	須藤 武司様	8月14日20時に寮母室前廊下にて転倒される。頭部を打たれたご様子なく、腰付近を痛がられる。オンコール行い、様子観察の指示。翌15日早朝に歩行状態不安定な様子、痛みの部位ははっきりしないが痛みの申し出あり、清智会記念病院受診される。骨折は認められず左肘、左大腿部に打撲の診断ありました。生活の制限なし、筋力低下されない様無理のない範囲で手引き歩行を行っていく。フロアにてカンファレンスを行い、認知症の方への声掛け方法を検討しています。		
	大井 文彦様	7月31日昼食時顔面蒼白あり、吸引施行、中量の白色粘稠痰引けています。誤嚥されている可能性見られ、経口摂取中止となり点滴施行、38℃の熱発あり、その後解熱されトロミ水分から経口摂取開始、痰がらみ見られるため咽込みに注意しながら介助を行っています。		
	若山 次夫様	8月10日朝食前に食堂にて顔色不良、脱力見られる。ベッドに臥床して頂きオンコール、眠っている状態に近い状態、血圧も低い、内服薬の調整、朝食時はご自分で起きて来られた時のみ召しあがって頂く対応とし、朝食の置き置き時間が過ぎてしまった場合はエンシェア1缶を提供。引き続き様子観察を行いご本人様の状態を記録に残していく。		
	武内 和江様	他ご利用者様とトラブルが多く見られている。8月14日の定時診察にて朝昼夕に抑肝散の追加処方ありました。他ご利用者様とトラブルになる前に適切な対応を行い様子を記録へ残していく。		
【連絡】	【行事】	9月10日 特養買い物代行予定		
		9月14日 14時から 特養敬老会、家族会、式典		
		9月15日 16時から 特養合同研修担当 支援課飯島		
		9月21日 特養秋の味覚フルーツ祭り		